

公益財団法人 鉄鋼環境基金
第 38 回 (2017 年度) 研究助成事業 応募状況

今年度の研究助成事業の公募は、例年通り 4 月・5 月に行った。応募状況は以下の通りである。

【応募状況全般】

- ① 応募総数が **180 件**(13:190、14:197、15:194、16:177)であった。
うち、継続テーマは 32 件、新規テーマは 148 件の応募があった。
- ② 大学からの応募は **144 件**(13:154、14:163、15:157、16:146)であった。
- ③ 高専からの応募は **16 件**(13:20、14:17、15:19、16:9)であった。
- ④ 研究所・団体等からの応募は **20 件**(13:16、14:17、15:17、16:23)であった。
- ⑤ 若手研究の応募は **52 件**・29%(13:38・20%、14:32・16%、15:29・15%、16:38・21%)。
- ⑥ 初めての応募者は **60 人**で全体の 33%(13:56・29%、14:63・32%、15:68・35%、16:55・31%)。

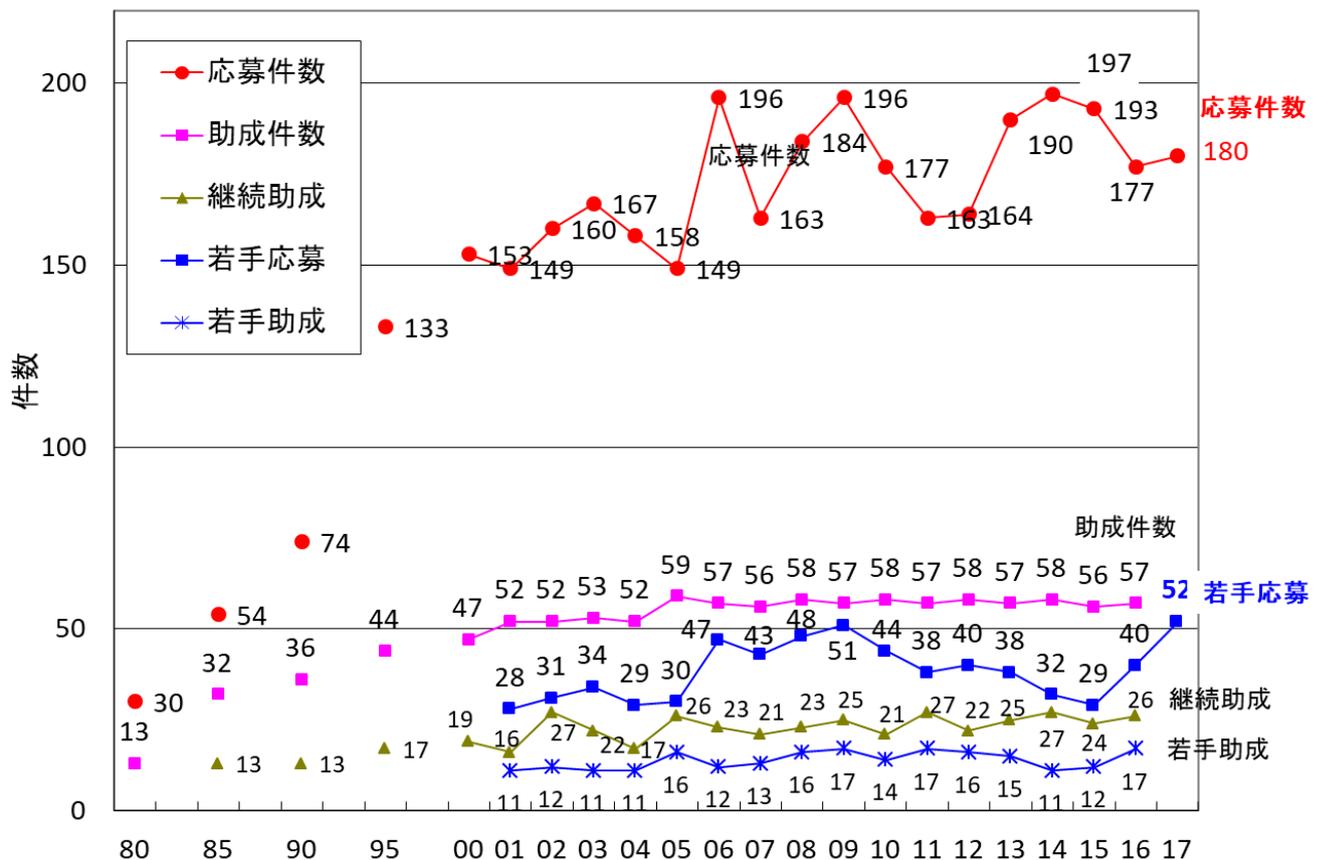


図 応募件数・助成件数の推移

分野別応募件数

分野	応募件数		
	一般	若手	合計
(1)大気環境保全技術	38	9	47
①省エネ・低コスト・高効率化	5	0	5
②水銀等重金属	4	1	5
③PM2.5	29	8	37
④その他	0	0	0
(2)土壌水質保全技術	46	25	71
①省エネ・低コスト・高効率化	15	12	27
②排水中重金属除去回収	13	2	15
③土壌地下水汚染	11	9	20
④閉鎖性海域	7	1	8
⑤その他	0	1	1
(3)副産物の利用促進技術	27	9	36
①スラグの利用・高付加価値化	26	8	34
②副産物の減量減容化、再利用	1	1	2
③水銀汚染廃棄物の高効率処理	0	0	0
④その他	0	0	0
(4)地球環境問題	11	9	20
①CO ₂ 排出削減	4	3	7
②未利用エネルギー有効活用	2	2	4
③CO ₂ 分離・固定・隔離	5	4	9
④その他	0	0	0
(5)エコプロセス	4	0	4
①鉄鋼製造関連技術	2	0	2
②循環型社会	2	0	2
③その他	0	0	0
(6)その他	2	0	2
合計	128	52	180

下線：特に関心のある技術課題